

広報

もっと身近に もっと知りたい

2011

10

October

# とらば



●特集 「地域の足」を確保せよ

その4 学園都市線電化で何が変わる

石狩管内郷土芸術祭での「ふとみ獅郷太鼓」詳細は24ページ

# 「地域の足」を確保せよ VOL.4

特集

輪・和・話  
知恵の 人の マチの

## その4 学園都市線 電化で 何が変わる

学園都市線を走っているJRの列車、皆さん何と呼んでいるでしょう？

現在、走っているのは「ディーゼル気動車」、つまり全ての車両にディーゼルエンジンを搭載して自走できる客車です。

これが来年初夏にモーターで走る「電車」に変わります。

エンジンからモーターに変わるだけではありません。

これは当別町にとっても大きな出来事なのです。

私たちが慣れ親しんでいる学園都市線（札沼線）。いつの時代にも、鉄道は人と夢を運んできました。その開通には並々ならぬ努力と物語がありました。当別は常にこの鉄道とともに歩んできたのです。今回からの特集「地域の足を確保せよ」後半は、JRの電化について考えます。

若葉町の踏切を通過する  
気動車キハ40形（今年5月）



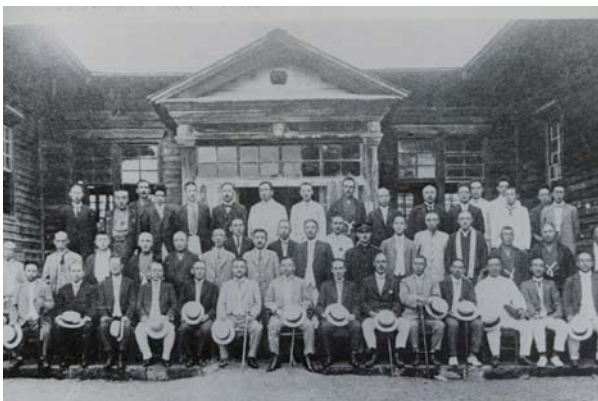
札沼線で活躍したC 11 蒸気機関車

## 学園都市線（札沼線）ストーリー 地域の力で誘致し守ってきた足

### 1912

#### 難航した鉄道誘致運動

北海道の鉄道は、開拓を急ぐため、空知で産出される石炭の輸送を担う石狩川左岸線（函館本線）が優先して整備されました。石狩川右岸に位置する当時の当別村を含む8ヶ村が大正元年（1912）に「鉄道速成同盟会（下写真）」を組織し、北海道の有力政治家、経済人とともに政府に鉄道敷設を陳情します。しかし農産物の輸送では収支が合わないと当時の鉄道院は難色を示します。私鉄として沿線の町で株式を持ち合う検討もされましたが、12年にわたる誘致活動の結果、予定路線として予算案が帝国議会を通過しました。



### 1991

#### 愛称を学園都市線へ

昭和50年代以降沿線のベットタウン化・都市化が進み、当別町にも東日本学園大学（現北海道医療大学）が開学し駅も開設されました。

平成3年（1991）JR北海道では、新たな都市圏の輸送を担う路線として、イメージアップを図る目的で愛称を公募し、3,421通の応募の中から「学園都市線」の愛称に決定しました。

### 1934

#### 石狩川橋梁の完成

石狩川を横断する鉄橋の工事は特に難航しました。当時、石狩川は大規模な河川改修（ショートカット）を実施中で橋梁延長は1,074m。

建設当時、全国第3位の長大橋であり、この橋の完成した昭和9年（1934）11月20日、桑園～石狩当別間が開通しました。

石狩川橋梁は老朽化のため平成13年（2001）に現在の橋に架け替えられましたが、北海道内では今でも最長の鉄道橋です。



### 2009

#### 電化の決定

路線の利用者が増加し、運用されている車両の大半が非冷房車など老朽化が進んでいるとの理由からJR北海道は平成21年（2009）9月、桑園～北海道医療大学間（28.9km）の電化工事に着手することを発表。



JR北海道宛に学園都市線電化についての要望書を提出（8/24）

### 1968

#### 赤字路線の廃止問題

昭和40年代には車社会が到来し、当時の国有鉄道は赤字が膨らみ、地方のローカル線83路線を廃止し自動車輸送に切り替えようとしています。昭和43年（1968）10月、これに対し当別町ほか沿線の6カ町は「町の死活問題」として住民を挙げた反対運動を展開しました。昭和47年（1972）までに15路線（135km）が廃止され、この中には札沼線の新十津川～石狩沼田間（34.9km）も含まれていましたが、新十津川以南の鉄路は守り通したのです。



### 2011 ⇒

#### 学園都市線の今後は

近年まで、鉄道がある・ないは、住民生活を大きく左右する条件でした。その獲得に先人たちは多くの労力をつぎ込み、誘致を実現させてきました。戦後のモータリゼーションにより札沼線の存続が危機となったときも、その反対運動で一部を除き、切り抜けてきました。

今、学園都市線として親しまれている鉄路に電車が走ります。

次号からもJRの電化について町に与える影響を特集します。

# 「まさか」に備えて私達ができること 自助

東日本大震災では、「想定外」の災害で多くの命が失われました。

私たちはこの災害を教訓にしなければなりません。

災害が起きる前だからこそ、私たち一人ひとりが災害に備えておくことが必要です。

## ■非常持ち出し品の準備

- 非常食や水は3日分を！
- 必要なものを家族で話し合う！
- 持ち出し品の点検は定期的に！
- 保管場所は、複数に分けて！



## ■家族の集合場所、連絡先の確認

- 一時避難所、収容避難所を確認！
- はぐれた時の落ち合う場所を決める！
- 緊急時の連絡先と方法を確認！
- 家族の日常行動を把握！



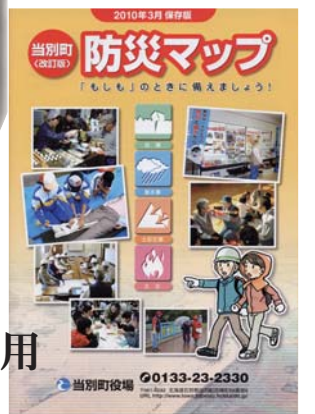
## ■自宅の安全確認

- 家具の固定や配置の見直しで下敷きになることを防止！
- 窓ガラスに飛散防止フィルムを張る！
- 自宅の耐震診断と改修



## ■当別町防災マップを活用

- 当別町防災マップ（平成22年4月に全戸配布）には、地震や洪水などの災害時の行動や事前の備えなどの情報が掲載してあります。家庭や地域の防災対策に利用してください。



## 自分の命と家族の命を守るために、家族で防災会議を！

自宅にいるときに地震が起きたら、家族全員の安全を確保できますか？ また、災害時に家族全員が自宅にいるとは限りません。日頃から家族で災害がおきたら何をすればよいのか話し合いましょう。

# 元町自主防災組織

## みんなで運営する 防災倉庫

元町自主防災組織会長 山下義則さん

元町は町内でも一番古くからある住宅地で、455人が暮らしていますが、高齢化率が35%を超えています。災害が起きた時は町内会の皆さんに「3日間は何とか持ちこたえてください。」と話していますが、高齢者世帯には特に厳しいことです。そこは町内会が何とか手助けしなければならない。そこで、平成20年に中古の車庫を購入。町内会で毎年予算を組み、寄付を募り、これまで、ガスコンロ、調理鍋、発電機、スコップや簡易トイレなど少しずつ防災用具を整備しています。

今年度は寸胴鍋など調理器具を揃えるつもりです。防災に限らず、地域活動でも使えるものから揃えているので、育成会や老人クラブに無料貸し出しをするなど、点検や訓練も兼ねて普段からも利用しています。

東日本大震災の教訓から、指定避難所になっている学校や体育館、公共施設の空きスペースに、これら防災用具を置かせてもらうのがベストと考えますが、そのような行政的な制度や手続きが整うまでは、自分達が出来ることがしなければなりませんね。

また防災用具の整備のほかには、災害時を想定した図上訓練や消防署の協力のもと、救急救命の講習も受けています。まずは役員の中でこれらを習得し、今年は各班長、そして住民全体へ拡げていく計画です。

この防災倉庫は、元町の自慢の一つですが、土地もご好意で借りていますし、車庫の移築や棚の整備も大工仕事のできる方が担当し、冬期間は近所の方が交代で除雪をするなど、みんなで運営しているのです。



防災用具を点検する元町町内会役員の方々



重いものはキャスターが付き、お年寄りも運べる工夫も



右から山下義則会長と役員梅枝正春さん、林英幸さん

## NTTドコモ緊急速報「エリアメールサービス」を導入します。

新たに緊急情報サービスが開始されます。

これは、株式会社NTTドコモのサービスを利用し、町内にある同社の携帯電話に対して、緊急情報等のメールを配信するもので、不特定多数の方に緊急情報を迅速かつ正確に伝達する体制が一層充実・強化されます。(NTTドコモの携帯に限ります)

サービスは10月1日から開始され、配信される情

報は、緊急地震速報、町から発信する避難勧告や避難指示等の緊急性の高い情報になります。受信の際には専用着信音と共に自動的に携帯電話の画面に情報が表示されるため、複雑な操作は必要ありません。

今後、他の携帯電話会社で同様のサービスが開始された場合には、別途お知らせします。

【問合せ】総務部総務課総務係 ☎ 23-2330

# 当別町赤十字奉仕団

すべての人々の幸せを願い  
陰の力となって人々に奉仕する。



皇居庭園にて（昨年4月）前列中央が委員長の下段イチ子さん

**本** 町のボランティア団体の先駆けは、昭和39年10月に発足した「当別町赤十字奉仕団」。今回は委員長の下段イチ子さんと役員の方にその活動について伺いました。

**皆さん** ご存知のとおり赤十字は世界的組織で、その理想や信条はとても崇高なものです。しかし私たちの活動は、公園や墓地の環境整備、町内のイベントでのお手伝いや奉仕活動など、目立たない小さなものです。地域や人との繋がりが薄れつつある今だから「助け合いの精神」を大切に考え、地域に密着した活動を心がけています。阿蘇公園にある「あやめ園」は、公園を訪れる方々の憩いの場として昭和54年に奉仕団が整備しました。

毎年、7月中旬が見頃で20種類以上のあやめが咲き誇ります。来年は土を入れ替え、さらに美しくなるよう整備していきます。

**皇居**の清掃には全国各地から日赤奉仕団をはじめ各種団体が集まってきました。この写真は、昨年4月に行ってきた時の様子です。一般には開放されていない皇居の奥まで、4日間清掃活動を行い、天皇皇后両陛下、そして皇太子様からの御会釈とお言葉を賜り、大変感激しました。私たち21名の行動が素早かったのも、どこへ行っても当別が一番先に紹介され、大変嬉しく思いました。

**発足**当初、98名でスタートした団員は昭和54

年には444名まで膨れましたが、その後ボランティア団体も増え、今では181名となっています。多くの方に参加してもらいたいのですが、若い人たちは家事や育児で忙しいでしょう。実際に活動に参加してくださるのは50歳代以上で、時間に余裕が出来た方。奉仕活動に理解のある方であれば男性でも入会できます。トレードマークでもある割烹着の衣装は、若い人たちには、日赤奉仕団は古いと思われがちですが、これは作業を行うユニフォーム。皇居の清掃活動では「ワンダフル！」と外国人に声をかけられました。今後、若い人に参加してもらうには、サロンエプロンなど、今風のファッションも考える必要があるのでしょうか。 【9月7日取材】

文化活動・交流の拠点

ふれあい倉庫「赤れんが6号」

## 【多目的ホール】

### 当別の失われた風景～松原道興 水彩画展

- ▼日時 10月5日(水)～9日(日) 9時～18時  
▼内容 今すでに失われた当別の風景をよみがえらせる水彩画を中心に、当別の風景画展を開催します。  
▼問合せ 当別新聞企画室 (☎ 22 - 2362)

### シルバーのパネル展

- ▼日時 10月15日(土) 9時～17時  
▼内容 パネル展示と無料包丁研ぎ(一世帯2本まで)  
※包丁研ぎは、10時～14時まで。  
▼問合せ (社) 当別町シルバー人材センター  
(☎ 22 - 4191)

### 花器・雑器 千草屋 うまれ見て!

- ▼日時 10月22日(土)・23日(日)  
10時～17時  
▼内容 焼きあがった個性のある器を、ご覧ください。  
▼問合せ 高橋 (☎ 23 - 3417)

### 中川久雄絵画展

- ▼日時 10月25日(火)～30日(日)  
10時～18時  
▼内容 中川絵画塾生による恒例の作品展で油彩、水彩画など60点の作品を展示します。  
▼問合せ 中川 (☎ 090 - 1524 - 9558)

## ふれあい倉庫感謝祭

- ▼日時 10月15日(土)・16日(日)  
▼内容 みなさまへの日頃の感謝を込めて「ふれあい倉庫感謝祭」を開催します。  
人参・じゃがいもの詰め放題をはじめ、秋の味覚「新米」の試食会を予定しております。

## 当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

〔10月の展示会〕

### 中地信子の手しごとあそび

- ▼内容 趣味の手芸作品を展示します。  
▼期間 10月2日(日)～29日(土)

### 清水しおり陶展

- ▼内容 独自の感性で描かれたポップな絵柄が特徴の陶器です。  
▼期間 10月2日(日)～8日(土)  
※最終日は17時まで。

- ▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)  
FIKA (☎ 27 - 5388) 商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成23年9月11日(日)

今日は岩出山で催された第48回「政宗公まつり」に御招待頂いたので出席してきた。

当初は大震災の後でもあり出席すべきかどうか迷ったが「復興祈念式典」という事で例年は2日間催されていたが今年は1日だけと言う事もあったので、やはり出席させていただく事にした。

3月11日の震災から丁度、半年後だった。

仙台空港のロビーに震災の写真が沢山貼ってあり、壁の高さ3mぐらいの所に津波の高さを示した太いラインが引かれているのを見て改めて驚いた。

空港から岩出山に向ったが、途中目に入る風景は行けども行けどもガレキの山で至るところ水溜りが残って排水路が欠壊し一面が湿地帯になり雑草は生えているが大木はなぎ倒され立っている若木は、殆どが塩害で枯れて、とても地震から6ヶ月も経ったようには思えない。

政宗公の銅像がある高台の公園は地割れのため立ち入り禁止区域になっているので、臨時に有備館の森公園で政宗公の祈念式典が催された。

その会場で西当別小学校の6年生全員が応援メッセージを贈ったお礼の手紙が大崎市立真山まやま小学校の生徒全員から私に託されました。

「揺れはいつまでも続きだんだん大きくなって、ずっと怖かった——。校庭には大きな地割れが出来て地面が左右にずれているのが見えて校舎が今にも倒れそうになりました——。何日も停電が続き真っ暗な夜中に何度も余震が来るので怖かったです——。水道が使えない、お店が開かない、ガソリンがなくて家の人々が夜中からスタンドに並びました——。

そんな時、西当別小学校のみなさんの応援メッセージで私達に希望が持てて来ました——」

真山小学校代表がくれた便箋4枚の長い手紙は綺麗な文字で書かれていた。

そして「メッセージで私達に希望が持てて来た」と書かれているのは本心だと思った。

人間の心には、いかなる絶望からも「希望」を生み出す力があると言うトインビー博士の話を私は信じているから。

その心を揺り起こしてくれた西当小の生徒達を誇りに思う。

当別町長 泉亭俊彦

## 10月から水道料金・下水道使用料が コンビニ、ゆうちょ銀行・郵便局でもお支払いできます

平成23年10月発行分から水道料金・下水道使用料の納入通知書が新しくなり、これまでの金融機関等に加えて、コンビニ、ゆうちょ銀行・郵便局窓口でもお支払いできるようになります。各コンビニの営業時間内であれば、土日祝日や夜間でもお支払いできますので、ご利用ください。なお、お支払いの際の手数料はかかりません。

▼問合せ 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411)

### お支払いできる場所

- ◆役場1階出納室、太美出張所
- ◆北海道銀行、北洋銀行、札幌信用金庫、北石狩農業協同組合の各本店・支店

さらに

- ◆北海道内のゆうちょ銀行・郵便局
- ◆全国のコンビニ（下記の店舗）が追加になります。

### 支払いができる店舗

エーエム・ピーエム  
エブリワン  
MMK設置店  
くらしハウス  
ココストア  
コミュニティ・ストア  
サークルK  
サンクス

スーパー北海道  
スリーエイト  
スリーエフ  
生活彩家  
セイコーマート  
セーブオン  
セブン-イレブン  
タイエー

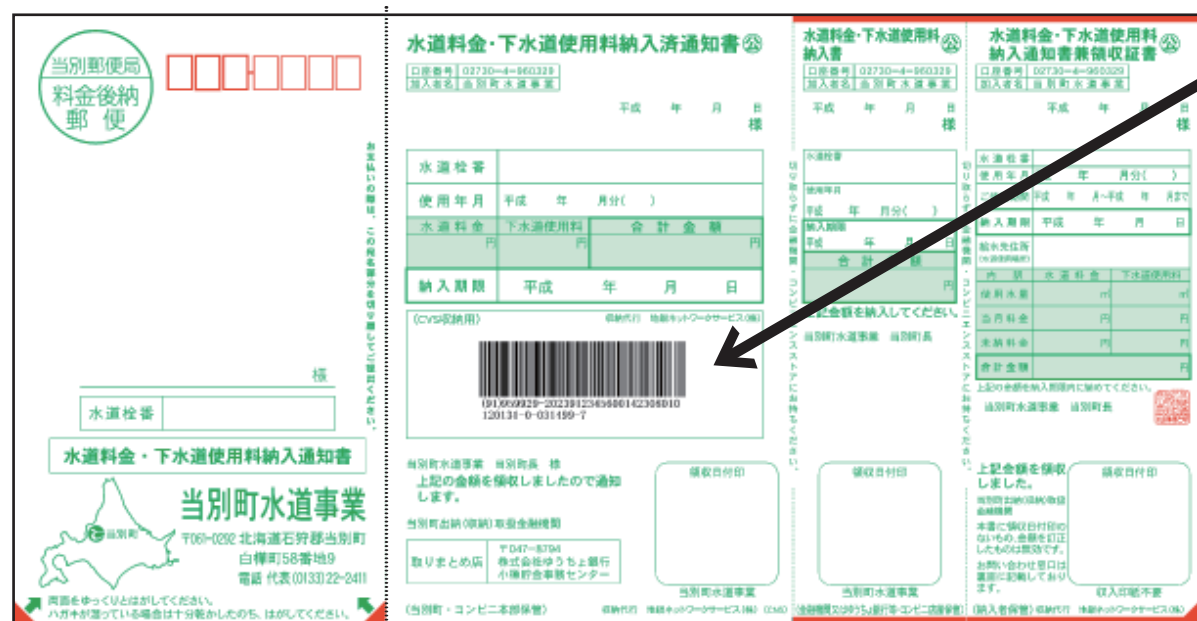
デイリーヤマザキ  
ハセガワストア  
ファミリーマート  
ポプラ  
ミニストップ  
ヤマザキデイリーストアー  
ヤマザキスペシャルパートナーショップ  
ローソン



### 納入通知書

新しい納入通知書は3つ折りはがきで、バーコードが印字されています。お支払いの際は、納入通知書の宛名部分を切り離して、納期限までに現金でお支払いください。領収証書やレシートは、事故防止などのためにも、大切に保管してください。

切り取り



バーコードがある納入通知書が、コンビニで納められます。



※次の場合は、コンビニでのお支払いができません。

- ◆金額を訂正したもの
- ◆1枚で30万円を超えるもの
- ◆汚れ、傷などでバーコードが読み取れないもの





おまたせいたしました！



# 「とうべつBrandeli」認証品」決定！

当別新産業活性化センターでは、当別町で生産された農畜産物を主原料として製造された加工食品を“町民の皆様を知ってもらい、食べていただきたい”という地産地消を推進しています。これらの食品を当別の特産品としてブランド化し、全国販売を目的として、今年度から地域ブランドの創出を目指した「とうべつBrandeli」認証制度」を実施しています。今年度の認証品が決定したので、ご紹介いたします。

▼問合せ 一般社団法人 当別新産業活性化センター (☎ 23 - 1234)

No	認証品名	代表申請者	商品紹介	価格 (税込)	町内の 主な販売店※
1	粗挽きそばアイス (アイスクリーム)	(有) ツルノ商事 (福住) 鶴野信幸	そば粉の風味を生かした甘さ控えめのアイスです。	250 円	①・②
2	どらころん (和洋菓子)	(有) ひな田屋 竹田奈緒美	米粉の入った生地にもち・黒米のもち、黒豆のあん、特製マロンクリームを詰め込みました。	315 円	①
3	恩結び米団子 (串団子)		米をそのまま炊いてつく製法で作った商品です。味も6種類と豊富です。	630 円 (6本入り)	①・②・③
4	いりてん (豆菓子)	ファームふたば 三角真人	エコファーマー認定の大豆とてんさい糖のみを使用。炒り上げたきなこ風味の商品です。	320 円	①・②・③
5	くろてん (豆菓子)		黒大豆をてんさい糖で包み、お子様からお年寄りまで幅広く召し上がれる商品です。	320 円	①・②・③
6	くろまめ茶 (お茶)		黒大豆 100%を使用。飲みやすく、黒大豆のまろやかな味が味わえる商品です。	320 円	①・②
7	よせ 良生とうふ (豆腐)		大豆 (トヨムスメ) を 100%使用。大豆の旨みを最大限に生かした商品です。	315 円	①
8	おおつかのうじょうの にんじんジュース (人参ジュース)	(有) 大塚農場 大塚利明	にんじんの甘味とレモンの爽やかな酸味によりスッキリした味わいに仕上げています。	800 円	①・②・③
9	大塚農場のお味噌 (米みそ)		大豆と米、塩のみ使用した非加熱の生味噌。お味噌本来の素朴な味です。	1,000 円	①・②・③
10	寄せ豆腐 (豆腐)	株式会社 辻野商店 つじの蔵 辻野浩	地元大豆を 100%使用し、オホーツク海の天然にがりで作った商品です。	220 円	③
11	懐かしい納豆 (納豆)		地元大豆を 100%使用し、丁寧に蒸しあげた昔ながらの製法で作った商品です。	130 円	③

※町内の主な販売店 ① ふれあい倉庫 ② F I K A (当別観光情報プラザ) ③ 株式会社 辻野商店 つじの蔵

## ◆今後の認証品のPR方法

- ①認証シールを貼付して販売し、当別町の農畜産物を活用した安全安心な特産品として町内外にアピールします。
- ②認証品発表会などを開催します。
- ③各種イベントなどで認証品の紹介や販売します。
- ④パンフレットやホームページなどで情報を提供します。



## 人事

### 9月1日付け 人事異動（主査以上）

#### 【総務部税務課】

税務係長～小畑孝尚

#### 【企画部まちの未来推進室】

まちの未来推進室長～舘田博道

まちの未来推進室主幹～

吉尾恵子

まちの未来係長～高田浩司

#### 【経済部商工課】

商工課主幹～安喰一徳

#### 【福祉部子育て推進課】

子育て推進課主幹(子育て支援・

認定こども園推進担当)～

須藤政信

▼問合せ 総務課人事係  
(☎ 23 - 2330)

## 入校相談

### 入校前適正相談を 行っています

国立北海道障害者職業能力開発校では、平成24年度の入校希望者を対象に障がいの程度や能力に応じた訓練科目が選択できるよう、相談を行っています。

▼場所 北海道障害者職業能力開発校（砂川市焼山60番地）

#### ▼期間

平成24年3月15日（木）まで

▼問合せ 北海道障害者職業能力開発校（☎ 0125 - 52 - 2774 / FAX 0125 - 52 - 9177）

## 新設

### 企画部まちの未来推進室 を新設しました

当別町は出生率の低下に加え、子育て世帯の減少などが要因となって、年間の出生数は、平成6年の192人をピークに減少に転じ、平成22年には58人と1/3以下に激減しています。

このような状況から、当別で子どもたちが健やかに育ち、未来に向けて住みよいまちをつくることを目的として、9月1日から「まちの未来推進室」を新設いたしました。

まちの未来推進室の情報は、町広報や町ホームページなどでお知らせしていきます。

#### ▼問合せ まちの未来推進室

（☎ 23 - 2330・内線 272 / FAX 23 - 3206 / E-mail: mirai@town.tobetsu.hokkaido.jp）



## 職員採用

### 平成24年度当別町職員 （保健師職）採用資格試験

▼採用職種 保健師

▼採用人数 1名

#### ▼受験資格

◆昭和57年4月2日以降生まれで平成23年10月1日現在下記のすべての条件を満たす者

①保健師資格を有する者

②保健師指導に2年6ヵ月以上従事した経験を持つ者又は市町村で保健指導業務に6ヵ月以上従事した経験を持つ者

③普通自動車免許を有する者

◆日本国籍を有しない者及び地方公務員法第16条に該当する方は受験できません。

#### ▼受験用紙の請求・受付方法

役場総務課人事係、太美出張所に設置しています。郵送希望の場合は、郵便で請求してください。この場合は、必ず120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（A4版）を同封し、役場総務課人事係まで請求願います。

#### ▼受付期間

10月3日（月）～24日（月）

#### ▼試験日

11月20日（日）

▼試験場所 当別町役場

▼採用日 平成24年4月1日

▼問合せ 総務課人事係  
(☎ 23 - 2330)

10/1 から全国一斉に

# 赤い羽根の共同募金運動

が始まります

## 募 集

### 臨時保育士を募集します

町立保育所で臨時保育士を募集します。

▼募集人数 1名

▼勤務場所 西保育所

▼賃金 日額 6,400円

▼資格要件

保育士の登録を行っている満60歳未満の方。

▼勤務期間

平成23年12月1日以降指定する期間で5ヵ月以内。

ただし、更に5ヵ月以内で更新する場合があります(最長10ヵ月)。

▼社会保険

雇用期間により、健康保険などに加入します。

▼申込締切 10月31日(月)

※申込みには事前に登録が必要です。役場総務課に備え付けの登録カードに必要事項を記入し、写真(縦5cm、横4cm)と保育士証の写しを添付の上、総務課人事係へ提出してください。

※任用時には、住民票を提出していただきます。

※提出いただいた書類は、返却できませんのでご了承ください。

▼問合せ

子育て推進課子ども係

(☎ 23 - 3024)

## 公 募

### 当別町上下水道事業運営委員会委員を公募します

町では、広く町民の意見を水道事業及び下水道事業の運営に反映させるため、10名以内で構成する当別町上下水道事業運営委員会の委員を公募いたします。

▼募集人数 3名程度

▼報酬等

町条例に基づき支給されます。

▼内容 水道事業及び下水道事業の運営に関する事項で、町長の諮問に応じて、調査及び審議を行います。

▼要件

町内に在住の20歳以上の方。

▼任期

11月1日～平成25年10月31日

▼応募方法 申込書に住所、氏名、年齢、職業、電話番号、及び当別町の水道事業・下水道事業についての感想を記入し、持参・郵便・メールで応募してください。

申込書は上下水道課に設置しています。また、町ホームページからもダウンロードできます。

▼公募期間

10月3日(月)～20日(木)

▼問合せ

建設水道部上下水道課

(☎ 22 - 2411/E-mail:suido1@town.tobetsu.hokkaido.jp)

## 労 働

### 11月は労働保険適用促進強化期間です

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

▼問合せ

厚生労働省北海道労働局総務部  
労働保険適用室

(☎ 011 - 709 - 2311)

## 労 働

### 個別的労使紛争のあっせん

北海道労働委員会では、労働者個人と使用者の間で発生した解雇や労働条件などに関する労使紛争の解決を支援するためのあっせんを行っています。

申請は簡単・費用は無料。遠隔地は現地に出向きます。

▼問合せ

あっせん申請：北海道労働委員会  
事務局個別対策グループ

(☎ 011 - 204 - 5667)

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/rd/sms>

労働相談：各総合振興局労働相談  
所労働相談ホットライン

(☎ 0120 - 81 - 6105)

10/1～10/31は

# 集中美化強化月間

です

一人ひとりが環境景観を意識し美しいまちづくりに努めましょう。

### 自賠責

#### 自賠責保険・共済の有効期限切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており（自動車損害賠償保障法）、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください。

四輪車はもちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を。

#### ▼問合せ

北海道運輸局札幌運輸支局  
（☎ 011 - 731 - 7167/URL <http://www.jibai.jp>）

### 困ったときの納税Q&A

**Q** 当初送付された納付書を紛失してしまいました。納付するにはどうすればいいのでしょうか？

**A** 納付書がない場合、納税課窓口にお越しいただければ、その場で再交付することができます。

都合により来庁できないときは、ご自宅などへ納付書を郵送いたしますのでご連絡下さい。

#### ◆夜間納税相談

10月13日（木）・27日（木）  
19時30分まで

#### ▼問合せ

納税課納税係（☎ 23 - 2341）

### 幼稚園

#### 当別夢の国幼稚園 公開見学と入園説明会

当別夢の国幼稚園の公開見学と入園説明会を実施します。

なお、保育園の募集は、12月にご案内予定です。

#### ▼対象児

平成18年4月2日～平成21年4月1日生まれ

#### ▼日時

① 10月13日（木）

② 10月18日（火）

◆受付 9時30分～10時

◆公開見学 10時～10時50分

◆入園説明会

10時50分～11時30分  
※希望される方は、事前に電話にてご予約ください。

#### ▼平成24年度幼稚園入園願書 配布日

10月13日（木）から

#### ▼平成24年度幼稚園入園願書 受付日

10月28日（金）から  
※定員になり次第、終了します。受付日には、制服合わせも行います。

#### ▼持参する物

お子様、保護者の上靴・外靴を入れる袋

#### ▼問合せ

社会福祉法人高陽福祉会  
認定こども園当別夢の国幼稚園  
（☎ 23 - 2381）



認定こども園当別夢の国幼稚園

### 講演会

#### 糖尿病講演会を開催します

成人の5人に1人、町国民健康保険加入者の特定健診受診者の3人に1人が糖尿病や糖尿病予備群です。すぐにできる健康づくりのポイントを確認し、実践しましょう。

▼日時 11月13日（日）

10時～12時

▼場所 ゆとろ

#### ▼内容

①糖尿病やメタボリックシンドロームはどんな病気？

講師：市立札幌病院糖尿病内分泌内科 部長 柳澤克之

②健康を維持するための「食事のコツ」

講師：北海道大学病院栄養管理部 副部長 高崎裕代

③健康を維持するための「運動のコツ」

講師：市立札幌病院リハビリテーション科 係長 小山昭人

④最新の糖尿病治療

講師：NTT 東日本札幌病院内科 診療部長 吉岡成人

▼参加費 無料

▼定員 150名

#### ▼申込み・問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係  
（☎ 23 - 4044）

### 最低賃金

#### 必ずチェック最低賃金！

北海道最低賃金が次のとおり改定になりました。

▼時間額 705円

▼効力発生日 10月6日

#### ▼問合せ

厚生労働省北海道労働局賃金課  
（☎ 011 - 709 - 2311）

## 料理教室

### おやこ料理教室を開催します

当別産のおいしい食材を使って、親子で「食」の大切さ、作ることの楽しさを体験してみませんか。メニューは、トマトライス、かぼちゃグラタン、クレープなどです。

#### ▼日時・場所

##### ◆ゆとろ

10月22日(土)

10時～13時30分

##### ◆西当別コミュニティーセンター

10月23日(日)

10時30分～14時

#### ▼対象者

小学1～6年生までの子とその保護者

#### ▼定員 各16組

#### ▼参加費 1人200円(保険料含)

#### ▼持参する物

エプロン・三角巾・ふきん2枚・上靴・筆記用具

#### ▼申込締切

##### ◆ゆとろ 10月15日(土)

##### ◆西当別コミュニティーセンター

10月16日(日)

※申込み時に、住所・氏名・学年と託児希望の有無をお知らせください。

#### ▼主催 当別町食生活改善協議会

#### ▼申込み

ゆとろ 中野

(☎・FAX23-3328)

西当別コミュニティーセンター

山岸 (☎・FAX 26-2429)



## 学習会

### 精神保健福祉家族学習会を開催します

江別保健所では、統合失調症で療養されている方の御家族を対象に、病気の理解や対応についての学習会を開催します。

#### ▼日時

10月31日(月)、11月2日(水)

13時～16時(全2回)

#### ▼場所

江別市総合社会福祉センター

#### ▼内容

江別市立病院精神科

坂本泰啓医師の講話、他

▼対象 江別保健所管内(江別市、石狩市、当別町、新篠津村)にお住まいの統合失調症の方の家族(概ね発病から5年以内)

#### ▼定員 20名

(定員になり次第締切)

#### ▼申込み

江別保健所精神保健福祉係

(☎ 011-383-2111)

## 支援

### 両立支援総合サイト「両立支援のひろば」

厚生労働省では、労働者が育児や介護と家庭とを両立し、安心して働き続けることができる環境を整備するための総合情報サイト「両立支援のひろば」を(財)21世紀職業財団に委託して開設しました。同サイトでは、各種助成金や法令等の解説などを掲載しています。

URL <http://www.ryouritsu.jp>

#### ▼問合せ

厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課

(☎ 03-5253-1111)

## 下水道

### 下水道を大切に使いましょう

少しくらいなら…軽い気持ちで流してしまうものの中には下水道管を詰まらせたり、傷めたりするものが数多くあります。

身の回りの水環境や生活環境をよりよくするために、下水道を大切に、正しく使いましょう。

◆水に溶けない紙、生ごみなどは流さないでください。

◆ごみや油を道路の側溝やますに捨てないでください。

◆洗剤は適量を使いましょう。

#### ▼問合せ

上下水道課業務係

(☎ 22-2411)



## 油漏れ

### 油漏れにご注意ください

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えています。事故が発生した場合、その除去等のため多額の費用がかかる場合があります。

今後、灯油等の使用が増える季節になりますので、事前にホームタンクや配管の点検を実施するなど、ご注意をお願いいたします。

▼詳細 環境生活課環境対策係

(☎ 23-2503)



## 1日合同相談所を 開設します！！

町内の専門相談員による各種合同相談会を開催します。日ごろから気になること、行政に対する意見などをぜひこの機会にご相談ください。

■日時 10月25日(火)  
13時～16時30分

■場所 ゆとろ(西町)

■相談料 無料

※事前に予約願います。当日は、直接会場にお越しください。相談者の方の秘密は厳守されます。

■詳細 広報広聴係  
(☎ 23 - 3069)

内容	相談者
行政相談 行政・国の行う業務に対する要望、意見など	行政相談委員 秋場 信一さん 新宅 美保さん
相続・不動産登記 司法書士業務など	司法書士 橋本 俊一さん 吉原 洋さん
人権相談 家庭、近所のもめごとなど	人権擁護委員 堀内 教子さん
消費相談 契約トラブルなど	相談員 伊藤 香さん

### 全道一斉 すずらん無料法律相談会

北海道弁護士連合会主催による無料法律相談です。お気軽にお申込みください。

なお、本相談会は当別町顧問弁護士による法律相談ではありません。相談にお越しの際には、会場にご注意ください。

#### ▼日時

10月20日(木)  
13時～16時

▼場所 消費生活相談室  
(役場1階町民ホール)

▼予約開始日 10月5日(水)

#### ▼問合せ・予約先

総務課総務係 (☎ 23 - 2330)

## 年金

## 読んで得する年金・国保のお話

## 国保

### 【後納納付制度について】

「国民年金及び企業年金等による高齢期における所得の確保を支援するための国民年金法等の一部を改正する法律(年金確保支援法)」が公布され、「納付期間の延長(後納納付制度)」などが改正されました。

国民年金保険料が納付できる期間は2年以内ですが、後納納付制度の施行日から3年間に限り申出により納付できる期間が10年に延長されます。なお、施行日は、平成24年10月までの間で政令で定める日とされており、詳細が決まりましたら改めてお知らせします。

#### ■役場窓口年金相談日

10月5日(水)・26日(水)〈戸籍年金係窓口〉

#### ■年金出張相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 10月20日(木) 10時～15時

場所 商工会館(錦町)

※年金相談は予約制です(相談予約専用ダイヤル☎011-717-4133)。また、代理人が相談に行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

#### ▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係 (☎ 23 - 2463)

### 【出産費用の直接支払制度をお知らせします】

出産に係る費用は、原則42万円まで当別町国民健康保険から病院等に出産育児一時金を直接支払う制度で、事前に多額の現金等を準備する必要がなくなります。直接支払制度の利用を希望される方は、病院等に申出てください。

出産に係る費用が42万円にならなかったときやご不明な点については、下記の係にお問い合わせください。

#### 【ジェネリック医薬品に関するQ&A】

Q 全ての新薬にジェネリック医薬品がありますか？

A ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れてから製造販売される薬なので、まだ、特許期間中の新薬にジェネリック医薬品はありません。

Q ひとつの薬に対してジェネリック医薬品もひとつだけですか？

A ひとつの薬に対して、複数のジェネリック医薬品があることが多いので、医師や薬剤師のアドバイスを納得がいくまで受けましょう。

#### ▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 2467)

## 景観形成普及啓発事業 景観セミナー

当別町を歩きながら地域資源を発見し、楽しみながら町の景観の素晴らしさを知る「講演会」及び「フットパス」に、ぜひ参加し、町の魅力を体験してみませんか。

### ①講演

▼日時 10月5日(水)

18時30分

▼場所 ふれあい倉庫

### ▼内容

講演「地域の魅力に気づき景観を活かすフットパス」

講師：酪農大学教授 小川巖氏

コーディネーター：(株)ドーコン副技師長 角田洋氏

### ②フットパス

▼日時 10月23日(日) 10時

▼場所 当別町内

※詳しいコース設定は、①講演時の意見を集約し決めます。

▼参加料 どちらも無料

### ▼申込先

美しいまちづくり課美しいまちづくり係 (☎ 23 - 3073/FAX23 - 3206/E-mail:machi@town.tobetsu.hokkaido.jp)

## 本の情報交換会 読書会のお知らせ

それぞれが好きな本、お薦めの本を持ち寄って紹介しあう読書会を開催します。小説、絵本、写真集など、ジャンルは問いません。聞いてみるだけ、という方も大丈夫です。お気軽にご参加ください。

### ▼日時

10月4日(火) 10時～12時

▼場所 学習交流センター

▼問合せ ライブラリーファン山本 (☎ 23 - 2825)

## 町民自主企画講座 「当別文芸セミナー」

私たちの暮らしの土台となる北海道の歴史や北海道らしさとは何かを考えるために「当別文芸セミナー」を開催します。

▼日時 10月22日(土)

13時30分～16時

▼場所 ふれあい倉庫

### ▼内容

①講演 「木古内沖に沈んだ『咸臨丸』の栄光と悲劇」

講師：ノンフィクションライター 森山祐吾氏

内容：1860年、勝海舟、福沢諭吉ら96人の日本人を乗せた江戸幕府の軍艦・咸臨丸は太平洋を横断、サンフランシスコに36日間で到着。1871年、木古内のサラキ岬沖で座礁・沈没。140年経った今でも、木古内沖に沈んでいる。

### ②文芸セミナー(歴史に学ぶ)

▼参加費 500円(資料代他)

※事前の申込みは不要です。

▼主催 当別文芸の会

### ▼問合せ

当別文芸の会 河地

(☎ 090 - 5076 - 2550)、

町教委社会教育課(総合体育館内・☎ 22 - 3834/FAX22 - 3832/E-mail:kyoshakai1@town.tobetsu.hokkaido.jp)

## ファミリー・サポートセンター 「ぽけっと」

子ども服のリサイクルイベントを開きます。商品は全品無料です。

▼日時 10月14日(金)

10時～12時

▼場所 地域福祉ターミナル

### ▼問合せ

ファミリー・サポートセンター (☎ 22 - 2886)

## 当別町キッズ運動会

当別町・当別町教育委員会・当別町子育てサークル団体が連携してキッズ運動会を開催します。子育てに関わる保護者同士の交流を深めあいましょう。

▼日時 10月31日(月)

10時～12時

▼場所 当別町総合体育館

▼対象者 0～6歳までの未就学児と保護者

▼参加費 無料

▼持参する物 上靴・飲み物

### ▼問合せ

子育て推進課子育て支援係 (☎ 25 - 2658)



## 森のムツレ教室 特別セミナー

50年前にスウェーデンで生まれた「森のムツレ教室」。幼児期の環境教育のあり方を学びながら、自然に触れあうことで幼児の脳にどのような影響を与えるかといった講義を行います。

環境教育・幼児教育に興味のある方、小さなお子さんがいる方、自然が好きな方など、どなたでもご参加ください。

▼日時 10月8日(土)

13時30分～15時30分

### ▼場所

スウェーデン交流センター

▼参加料 無料

▼主催 野外生活推進協会日本支部・野外生活推進協会北海道支部

▼申込み 当別エコロジカルコミュニティ (☎ 22 - 4305/FAX 22 - 2263/E-mail:tectec\_ee@ybbne.jp)

### 第6回スウェーデンヒルズ みんなの作品展

交流センターガラス工芸工房、木材工芸工房の作家の作品や工芸教室に通う皆さん、ヒルズに在住の方の作品を中心に日頃の成果を発表する展示会です。

#### ▼日時

11月2日(水)～6日(日)  
10時～16時30分  
※最終日は15時まで。

#### ▼場所

スウェーデン交流センター

#### ▼主催

みんなの作品展実行委員会

#### ▼問合せ

財団法人スウェーデン交流センター 担当：高比良  
(☎ 26 - 2360)

### スローライフ・イン・ダーラナ

来年、当別町とレクサンド市は姉妹都市提携25周年を迎えます。

古き良き時代の暮らしが残る美しいダーラナ・レクサンドのスローライフをご紹介します。

#### ▼日時

11月12日(土)  
13時30分

#### ▼場所

スウェーデン交流センター

#### ▼講師

レクサンド国民高等学校講師  
マッツ・スヴェンソン氏

▼問合せ 財団法人スウェーデン交流センター (☎ 26 - 2360)



スウェーデン ダーラナ地方

## 10月 ふれ・スポ・とうべつ

### ～スポーツ塾「ふれ・馬」～

▼内容 乗馬体験

▼日時 10月8日(土)  
9時～11時

▼場所 石狩ホーストレック

#### ▼参加料

会員 2,000円、非会員 3,000円

### ～スポーツ塾「健美操」～

▼内容 健やかに美しくいきいきと自分をコントロールし、日々のストレスに負けない力を身につける体操です。

▼日時 10月15日(土)  
10時～12時

#### ▼場所

白樺コミュニティセンター

▼参加料 60歳未満は200円、60歳以上は無料

▼講師 日本健美操協会健美操指導員 どもんなおみ氏

▼その他 参加者は動きやすい服装、運動靴、タオルを持参してください。

### 赤十字救急法救急員 ～資格継続研修・基礎講習～

▼日時 11月5日(土)

資格継続研修 9時～13時  
基礎講習 14時～18時

▼場所 総合体育館

#### ▼受講料

資格継続研修 1,150円  
基礎講習 1,500円

### 「ふれ・スポ・とうべつ」の ～パンフレットができました～

総合体育館、白樺・西当別コミュニティセンターなどの町内施設に設置してありますので、ご活用ください。

#### ▼問合せ・各事業申込み

当別総合型地域スポーツクラブ事務局  
(総合体育館内・☎ 22 - 3833)

## 10月 あそびのひろば

時間は全て10時～11時30分

### ▼いちご

(1歳6ヵ月～4歳未満)  
会場 ゆとろ(全て火曜日)  
4日・11日・18日・25日

### ▼ぶどう(1歳6ヵ月～4歳未満)

会場 ふとみ保育所(全て木曜日)  
6日・13日・20日・27日

### ▼ミニトマトクラブ

(0～1歳5ヵ月)  
3日・17日 ゆとろ  
24日 ふとみ保育所

### ▼サロン(0歳～就学前対象)

わんぱくサロン(全て水曜日)  
ゆとろ

5日・12日・19日・26日  
すみれサロン(全て金曜日)  
ふとみ保育所

7日・14日・21日・28日

### ▼詳細・問合せ

子育て推進課子育て支援係  
(ゆとろ内・☎ 25 - 2658)

## 10月 1日コックさん 出店者・メニュー

★7日(金)

ババキッチン21

中華丼定食



500円

★13日(木)

川岸和江さん

豚丼定食

550円

★19日(水)

COCO式番屋

カツカレー定食

500円

★21日(金)

三宅利幸さん

ハヤシライスランチ

550円

★26日(水)

北栄町そば食べ隊

北栄町そばランチ

600円

★27日(木)

当別町食生活改善協議会

高血圧予防ランチ

500円

☆11月4日(金)

ババキッチン21

ポテトコロッケ定食

500円

### ▼詳細 共生型地域オープンサロン

(☎ 22 - 0775)



# インフルエンザ の予防接種を受けましょう

インフルエンザ予防の基本は、流行前に予防接種を受けることです。重症化予防のためにも積極的にワクチン接種を受けましょう。

▼実施期間 10月1日（土）から12月31日（土）までの町内医療機関のインフルエンザ予防接種実施日

▼対象者 ・65歳以上の方  
・60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器に重い障がい（身体障害者手帳1級程度）のある方

▼料金 1,000円

▼実施医療機関 健康ひろば（P22）の「町内医療機関」に掲載しています。

※接種を希望される場合は、上記の医療機関へ事前に予約してください。

※生活保護世帯の方は、無料で接種できます。

※入院、または入所中など町外での医療機関で接種を希望される方は、事前に下記問合せ先までご連絡ください。

▼詳細・問合せ

福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎23-2346）



## ご寄付 ありがとうございます

商工会青年部（瀬戸<sup>ふみひろ</sup>郁裕部長）から町教育委員会へ、8月13日に開催されたビアパーティーの売り上げ金から図書カード10万円分のご寄付をいただきました。

今回のご寄付は、町内小中学校6校への図書購入に活用させていただきます。ありがとうございます。



教育長室にて（9月8日）

# 広 告

文化の秋を楽しみませんか  
第62回当別町文化祭

◆日程 11月3日(木・祝)～6日(日)

◆会場 西当別コミュニティーセンター  
・舞台発表部門 ・総合展示部門  
・ピアノコンサート

ふれあい倉庫  
・菊花展  
・生け花展

▼詳細・問合せ 町教委社会教育課(総合体育館内・☎22-3834/FAX22-3832)  
西当別コミュニティーセンター(☎26-3300)



菊花展



総合展示



茶道教室

広告

防犯協会ニュース

●振り込め詐欺に注意を!!

年金支給日の15日が狙われています。お金に関する電話があったら勇気をもって「一旦電話を切る」。被害にあったらすぐに110番通報を!!

平成23年8月末刑法発生状況

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	万引き	不審者
12件	4件	16件	2件	32件	1件	3件

●当別町防犯協会・☎23-2711

広告

催し  
生活  
募集  
教養・資格  
子育て  
その他

## 相 談

**法律相談** 町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時 10月6日(木)、  
11月10日(木) 13時30分～

▼申込み 福祉課福祉係  
(☎ 23 - 3019)

**介護相談** 介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼曜日・時間 月～金曜日  
8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター  
(☎ 25 - 5152)

**心配ごと相談** 心配ごとや悩みごと相談に応じます。

▼日時 10月27日(木)  
13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会  
(☎ 22 - 2301)

### 消費生活相談

契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日  
8時45分～15時

▼場所 町民生活係窓口  
(役場1階・☎ 23 - 3209)

## 寄 付

### ☆当別町社会福祉協議会へ

▼安藤頼孝さんより 30万円

▼河原繁廣さんより 10万円

▼山上友子さんより 10万円

▼勝井タケ子さんより 3万円

▼福祉まつり飲食部一同より  
1万3千円

▼弥生さくら館サポート隊より  
1万円

▼(有)五十嵐建設運輸より  
タオル300枚

### 《ふるさと納税》

▼上田晶平さんより 1万円

▼金子忠雄さんより 1万円

▼匿名の方4名より 103万円

### ◎平成23年度採用◎

平和を、仕事にする。  陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	10月1日(土) } 10月21日(金)	11月11日(金)
高等工科学校生徒	中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日(火) } 1月6日(金)	1月14日(土) ※2次試験有り

江別地域事務所では、自衛官募集等に関する説明を随時実施しています。お気軽にお越しください。  
江別市野幌町40-15G & Tビル2F (月～金曜日9時～17時)

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎ 011 - 383 - 8955  
役場環境生活課町民生活係 ☎ 23 - 3209

## 交通安全情報

### 夕暮れから夜間に要注意！！

歩行者は夕暮れ以降、運転者から見えにくくなるため、外出時には明るい服装や夜光反射材を活用しましょう。

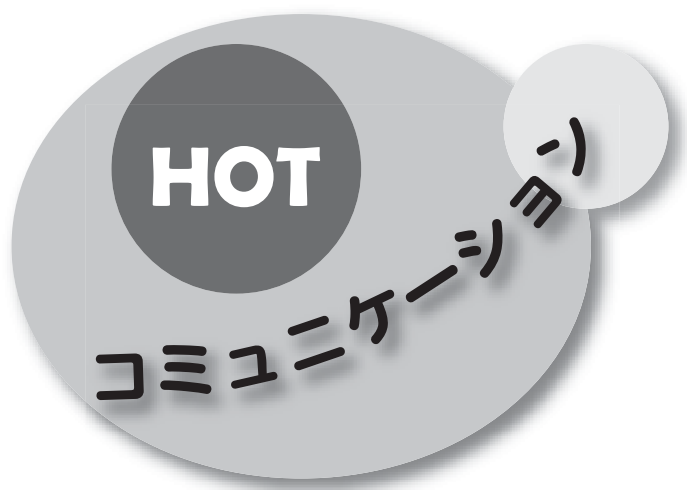
(平成23年8月末の交通事故累計)

	H23年	H22年	増減数
発生件数	34	36	-2
死者数	0	2	-2
傷者数	43	55	-12

### ■人の動き 9月1日現在 ■ ( )は前月との比較

人口	18,433 人	(16人減)
世帯	7,722 世帯	(5世帯減)
男	8,950 人	(5人増)
女	9,483 人	(21人減)

# 広 告



### 運転に気をつけて！



栄町の国道 275 号線で、当別高校生 20 名を含む 83 名が秋の交通安全運動の一環としてセーフティーコールを行い、事故防止を呼びかけました。

手作りによる鉢花とお菓子のマドレーヌ、生徒会の交通安全のメッセージをドライバーひとり一人に手渡すと、「ご苦労様」と労いの声で答えてくれました。

(9月9日)

### 札幌で定番！軽トラ市



札幌市厚別区「ふれあい広場あつべつ」にて、今年で4回目の開催となる『とうべつ軽トラ・マーケット』が開催されました。

晴天のこの日、生産者自らが朝もぎの新鮮な野菜や花等を荷台に積み込んで、軽トラック 19 台が厚別会場に集合。販売開始直後から農産物を買求める多くの札幌市民で賑わいました。

終了時刻の 14 時前にはほとんどの軽トラックで商品が完売するなど、会場を訪れた幅広い年齢層の方には、当別産の新鮮野菜が大好評でした。

(8月27日)

### 礼儀正しい子に



子ども達に正しいマナーや挨拶を身に付けてもらおうと、西当別小学校で「マナーキッズテニス教室」が実施され、1、2年の児童が参加しました。

認定 NPO 法人マナーキッズプロジェクトによる指導で、町のロータリークラブ、体育指導委員協議会やふれ・スポ・とうべつのメンバーも協力、テニスの指導を受ける前後で「おねがいます」「ありがとうございました」と大きな声でお辞儀を練習しました。

また、参加した保護者には、挨拶から子どものしつけについて講演がありました。(8月31日)

# 広 告

10年目の振る舞いそば



「蕎麦 福住」のオーナー鶴野信幸さんが、ねこやなぎの会の皆さん19名を招待し、天ぷらそばを振舞いました。

町内の福祉団体などへのおそばの無料奉仕は、今年で10年目。鶴野さんは「当別町で商売をさせていただいている感謝の気持ちを伝えたくて始めましたが、10年はあっという間ですね。これからも続けるつもりです。」と話されました。

招待を受けた皆さんは「とってもおいしい。」と舌鼓を打っていました。

(9月14日)

ふるさとに誇りを



当別青年会議所（山内健至<sup>たけし</sup>理事長）が町内の小学校を対象に「歴史・観光オリエンテーリング」を実施しました。

午前中に町内の農家を視察。栽培作物の説明や、トラクターなどの農業機械に親しみました。

山内理事長は、「将来、子ども達が都会等でいろいろ経験し、やっぱり当別は良かったとふるさとに誇りを持つきっかけになれば」と事業の目的を語りました。

午後からは、小学生の協力で制作した町の歴史マンガ「紙ヒコーキに乗って」を鑑賞、まちの歴史を学んでいました。(9月17日)



広告

# 健康ひろば 10月の予定

## 乳幼児

母子健康手帳をお持ち下さい。

	受付日時 / 会場 / 対象		
1歳8ヵ月・3歳児健診	7	金	13:00～14:00 ゆとろ
	21	金	13:00～14:00 西コミ
フッ素塗布・歯科健診	27	木	13:00～15:00 ゆとろ

## 予防接種

種類		受付日時 / 会場 / 対象		
定期	ポリオ	5	水	13:00～13:30 西コミ
		6	木	13:00～13:30 ゆとろ
		19	水	13:00～13:30 ゆとろ
		生後6ヵ月未満		
任意	DPT (三種混合)	随時個人で接種可能。		
	DT (二種混合)	右記医療機関へ予約の上、母子健康手帳を持参してください。		
	MR (麻疹・風疹)	※定期予防接種は、対象年齢になったら受けましょう。任意予防接種は希望者のみの接種になります。		
任意	ヒブ			
	肺炎球菌			
	子宮頸がん			

## 成人

事前申込みが必要です。

種類		受付日時 / 会場 / 対象		
集団検診	バス送迎検診	19	水	7:55～8:10 西コミ
	【各種がん検診】	受付後、対がん協会（札幌）へバスで送迎		
個別検診	個別検診	対がん協会（札幌）【各種がん検診】		
	【各種がん検診】	江別市立病院【子宮・乳がんのみ】で受けることができます。		
健診	★肝炎ウイルス検診	B・C型肝炎ウイルス検査		
	★特定健診	当別町国保で40～74歳の方		
	★後期高齢者健診	後期高齢者医療制度加入の方		

※上記★印の健（検）診は、右記医療機関にて随時実施

## インフルエンザ

随時、接種が可能です（平成23年10月1日～平成23年12月31日）。右記実施医療機関かとうべつ整形外科（☎25-5040）へ予約の上、接種してください。※詳細はP17のお知らせ欄をご覧ください。

上記の健診・予防接種についての詳細は、当別町ホームページまたは「ゆとろ発信！赤ちゃんだより」、「ゆとろ発信！健康だより」（いずれもゆとろ配布）に掲載しています。

## 相談

種類 / 内容		日時 / 会場 / 申込み等		
心の健康相談 【心の悩みについて専門医が相談】	13	木	13:30～16:00 江別保健所 (☎011-383-2111)	
			13:30～17:00 ゆとろ 地域包括支援センター (☎25-5152)	
もの忘れ相談 【もの忘れについてのご相談】	13	木	13:30～17:00 ゆとろ 地域包括支援センター (☎25-5152)	
	27	木		

## つどい

事前にお問合せください。

種類 / 対象		日時 / 会場 / 申込み等		
断酒会 【お酒で悩んでいる方と家族】	3	月	18:00～21:00 ゆとろ 日中 江別保健所 (☎011-383-2111)	
	17	月	夜間 工藤 (☎22-2510)	
身体障害者カラオケの会 【障がい者の方どなたでも】	11	火	13:00～17:00 ゆとろ 社会福祉協議会 (☎22-2301)	

## 実施医療機関

肝炎ウイルス・特定健診  
後期高齢者健診は全ての医療機関で実施

医療機関名	電話番号	予防接種			
		定期	任意		
			ヒブ	肺炎	子宮
勤医協当別診療所	23-3010	●	●		
近藤医院	23-2021	●	●	●	●
さわぎき医院	25-2055	●	●	●	●
スウェーデン通り内科 循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●
とうべつ内科クリニック	22-1313				
堀江病院	22-3111				●
北海道医療大学 歯科内科クリニック	23-1604				●
おくやま内科・外科 クリニック	27-5522				●

※特定健診は、江別市立病院、北海道医療大学病院（あいの里）、北海道対がん協会札幌がん検診センターでも受診できます。

※とうべつ整形外科病院（☎25-5040）でも子宮頸がんワクチンを接種できます。

### ■各種健診・予防接種についての詳細・申込み

福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎23-2346）

### ■特定健診・後期高齢者健診についての詳細・申込み

住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-4044）

# 広告

## 救急当番医（内科系）

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ 土曜 14時～17時
- ◆ 日曜・祝日 9時～12時・14時～17時

日	月	火	水	木	金	土
						10/1 堀江
2 堀江	3 堀江	4 スウェーデン	5 勤医協	6 さわぎ	7 とうべつ	8 近藤
9 堀江	10 堀江	11 堀江	12 スウェーデン	13 勤医協	14 さわぎ	15 堀江
16 とうべつ	17 堀江	18 堀江	19 堀江	20 スウェーデン	21 勤医協	22 さわぎ
23 堀江	24 とうべつ	25 近藤	26 堀江	27 堀江	28 スウェーデン	29 勤医協
30 さわぎ	31 堀江	11/1 とうべつ	2 近藤	3 堀江	4 堀江	5 スウェーデン
6 勤医協	7 さわぎ	8 堀江	9 とうべつ	10 近藤	11 堀江	12 堀江

### ■江別市夜間急病センター（江別市錦町 14 番地 5）

内科・小児科の急病の方の診察をします。  
応急対応をします。薬は 1 日分の処方です。

**受付時間** 18 時 30 分～翌朝 6 時 30 分（年中無休）

☎ 011 - 391 - 0022

### ■北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目（小児科・耳鼻科など）、地域・時間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。

☎ 0120 - 20 - 8699

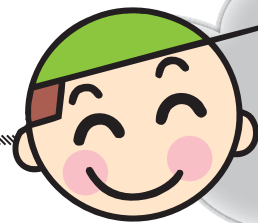
☎ 011 - 221 - 8699（携帯電話から）

FAX 011 - 272 - 8699

URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

### 【 11 月上旬の予定 】

4	金	乳がん検診	ゆとろ	8:45～14:00
10	木	4 ヶ月・10 ヶ月児健診	ゆとろ	13:00～14:00
		BCG 予防接種	ゆとろ	13:45～14:00



いきいき  
健康生活

### あなたの食事に野菜豆入ってますか？

夏から秋にかけて、町内では新鮮でおいしい野菜や豆類がたくさん収穫されていますが、みなさんの食卓には上がっていますか？

野菜・豆類には、血液の流れや便通をよくする「食物繊維」が多く含まれており、1日に野菜 350g 以上（海藻類・きのこ類を含む）と豆類 100g 以上を食べることで、糖尿病・高血圧・肥満・脂質異常症といった生活習慣病の予防に効果的な量の「食物繊維」を取り入れることができます。

野菜 350g とは、生の状態で両手に山盛り 1 杯、もしくは野菜料理 1 日 5 皿が目安です。その際に、同じ種類の野菜ばかりに偏らず淡色野菜 230g、緑黄色野菜 120g の割合で食べると必要な栄養を効果的に補うことができます。

ただし、イモ類・かぼちゃ・とうもろこしは、他の野菜に比べ、米やパンなどの主食と同じ位炭水化物を含んでいる為、この場合の野菜には含めません。

### 「野菜豆レシピ」配布しています

野菜豆を使った簡単お手軽レシピを、役場、ゆとろ、西当別コミュニティセンター、ふれあい倉庫にて配布しています。ぜひご活用ください。



▼詳細 福祉課保健サービス係  
(ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

# 広 告

# Town Topics

タウン トピックス まちの話題

広報誌で紹介した写真を  
希望者に提供します。  
お申し込み  
情報課広報広聴係 (TEL23-3069)



## 枝豆に秋を実感！

8月28日 旧東裏小学校

旧東裏小学校隣の東裏体験農村公園で、東裏自治会・当別町田園文化創造協議会主催による「ひがしうら里の収穫祭」が開催され、体験農村公園の利用者のほか、町内外からおよそ1,100名の参加がありました。

旬となる枝豆収穫体験では、大人から子どもまで両腕いっぱい抱えた枝豆の枝から、一つひとつ鞘をむしり、ビニール袋に満杯に詰め込んでいました。このほか、当別産の農産物販売会なども行なわれ、収穫の秋を実感しました。



## みんな笑顔の福祉まつり

9月3日 ゆとろ

町社会福祉協議会が主催の「福祉まつりふれあい広場2011」がゆとろで開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、約1,300人が来場しました。

北海学園大学や北海道医療大学のよさこい演舞や、さまざまな年代のモデルたちがウォーキングするファッションショー、0歳から100歳の笑顔を撮った写真展などが開催されました。また、認知症と家族をテーマにした「日曜日のほっこりタイム オリジナル劇」も公演され、会場を沸かせていました。



## 石狩管内の芸能を一堂に

9月11日 白樺コミュニティセンター

石狩管内7つの文化団体が一堂に会して発表を行う「第38回石狩管内郷土芸術祭舞台部門」が開催されました。

当別町での開催は7年ぶりで、町内からは「ふとみ獅郷太鼓」による演奏と「西川流舞踊教室当別鯉延会」の日本舞踊が披露されました。他市村の団体からは、子どもによる社交ダンス、バンド演奏、詩吟やカラオケなど、ステージはバラエティに富んでいて、聴衆は最後まで楽しんで鑑賞していました。